

平成28年第2回(6月)泉崎村議会定例会報告書

- 1 会 期 平成28年6月9日(木)～6月17日(金) 9日間
- 2 議 案 等 報告 2件
議案 3件
発議 6件
- 3 一 般 質 問 平成28年6月14日(火) 6名
- 4 誓 願・陳 情 請願書 7件

◎ 議案等の審議及び概要は次のとおりです。

【報告第2号】 平成27年度泉崎村繰越明許費繰越計算書

(報告) ◇地方自治法施行令第146条第2項の規定により、平成27年度において繰越明許を設定した一般会計9事業について、繰越計算書を報告するものです。

【報告第3号】 平成27年度泉崎村事故繰越し繰越計算書

(報告) ◇地方自治法施行令第150条第3項の規定により、平成27年度において事故繰越しをした2事業について、事故繰越し計算書を報告するものです。

【議案第38号】 泉崎村自然環境保全条例

(原案可決) ◇泉崎村における優れた自然環境等を保護、保全するとともに慈善的憩いの場や教育の場としての利用を図り、もって村民の健康増進及び自然愛護精神の向上に資するため条例を制定するものです。

【議案第39号】 泉崎村国民健康保険税条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇地方税法等の一部を改正する法律が平成28年3月31日に公布され、平成28年4月1日に施行されたことから、これに準じ国民健康保険税の限度額の改正を行うなど、泉崎村国民健康保険税条例の改正を行うものです。

【議案第40号】 平成28年度泉崎村一般会計補正予算(第1号)

(原案可決) ◇歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億3757万7000円を増額し、歳入歳出予算の総額を74億9377万1000円とするものです。

◎ 発 議 ※採択されました請願及び陳情は、議員発議により議会に提案され、可決後、意見書として国、県等の関係機関へ積極的に働きかけを行うものです。

【発議第8号】 「被災児童生徒就学支援等事業交付金」による十分な就学支援を要請する意見書の提出について

(原案可決) 提出者:経済文教常任委員長

【発議第9号】 「国の責任による35人以下学級の前進」を求める意見書の提出について

(原案可決)

提出者:経済文教常任委員長

【発議第10号】 「特別支援学校の設置基準」策定を求める意見書の提出について

(原案可決)

提出者:経済文教常任委員長

【発議第11号】 「給食の無償化」を求める意見書の提出について

(原案可決)

提出者:経済文教常任委員長

【発議第12号】 国の教育予算を増やして「高校無償化」を復活し、給付制奨学金の確立を求める意見書の提出について

(原案可決)

提出者:経済文教常任委員長

【発議第13号】 TPP協定を国会で批准しないことを求める意見書の提出について

(原案可決)

提出者:経済文教常任委員長

◎ 請 願 書

受理No. 4 国から「被災児童生徒就学支援等事業交付金」による十分な就学支援を要請する意見書の提出を求める請願書

(採択)

提出者:福島県教職員組合
中央執行委員長 角田 政志

受理No. 5 「国の責任による35人以下学級の前進」を求め請願

(採択)

提出者:福島県教職員組合西白河支部
支部長 木野内 良文

受理No. 6 「大学生への給付制奨学金創設」を求める請願

(不採択)

提出者:福島県教職員組合西白河支部
支部長 木野内 良文

受理No. 7 「特別支援学校の設置基準」策定を求める請願

(採択)

提出者:福島県教職員組合西白河支部
支部長 木野内 良文

受理No. 8 「給食の無償化」を求める請願

(採択)

提出者:福島県教職員組合西白河支部
支部長 木野内 良文

受理No. 9 国の教育予算を増やして「高校無償化」を復活し、給付制奨学金の確立を求める請願

(採択)

提出者:福島県教職員組合西白河支部
支部長 木野内 良文

受理No. 10 TPP協定を国会で批准しないことを求める請願

(採択)

提出者:福島県県南農民組合
代表 大竹 利男

(以上)